

令和元年6月定例会一般質問

No. 1		
5 番	山崎 ふじ子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 三春町指定の天然記念物について	1) 何年に指定され、何本あり、その所在はどこか。 2) どのような経緯で指定となったのか。 3) 天然記念物となったことにより、保存に対して援助が得られるのか。また、どのような管理の義務があるのか。 4) 天然記念物の説明書き表示が2か所にあったが、木のそばではないため、木がわかりにくい状況である。説明書きをそばに設置し、町の観光に役立ててはどうか。	
2 三春町の子育て支援及び保育行政について	1) 今年10月より、改正子ども・子育て支援法により、認可保育所・幼稚園・認定こども園の利用料が無償化となるが、わが町では何人が対象となるのか。 2) 無認可保育園など、対象から外れる児童は何人か。 3) 対象から外れる児童に対し、救済措置を検討しているのか。 4) 現在の待機児童は何人か。 5) 第2保育所の増改築は、どのような内容か。また、指定管理者制度をとった理由は何か。 6) ファミリーサポートセンター事業とは、どのようなものか。 7) まかせて会員が少ないと聞いているが、増やす努力が必要ではないか。	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 2		
7 番	佐 藤 一 八 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 町営グラウンドにある管理棟施設内のトイレについて	三春町民がスポーツ団体等で幅広く使用している町営グラウンドだけに、この施設を使用する方達のトイレは遠く、老人の方は大変との声があります。 数年前から管理棟のトイレを使用できるようになりましたが、現在のトイレは旧式のため、暑い日に使用した場合、悪臭のため女性は、鼻をつまんで用を済ませています。 また、男性は小便器から漏れ、排水溝に流れ、掃除をすることが大変だと思います。 そこで、次のとおりお伺いします。 1) 管理棟にあるトイレを洋式に改修できないか。 2) 以前あった場所に新たに設置できないか。 3) 高齢者があまり歩くことなく、使用できる場所に建設する考えはないか。	
2 中山間地域等直接支払制度について	中山間地域等直接支払制度が今年度末で 5 年経過し、一応終了します。 この制度に参加された地域、参加されなかった地域がありました。参加された地域には、この制度を活用し、地域が活性化されたと思います。 そこで、次のとおりお伺いします。 1) 参加された地域はいくつか。 2) 参加されなかった地域はいくつか。 3) 参加されなかった地域には、この制度を理解できるような指導をどのように行ったのか。 4) この制度を使って、荒地対策にどう役立ったのか。 5) この制度は、今後も継続されるのか。	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 3		
1 番	新 田 信 二 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 今年の稲作 作付状況について	昨年から冬場の降雪と春の降水量が少なく、また、夏場の気温の上昇による水分の蒸発で、ダムの水量に対して県内でも不安が続いています。 特に、農作物においては必要な水量の確保が難しく、特に稲作の準備で農業用ため池の水量不足もあり、農作業が遅れる影響で、ポンプを使って川の水を汲み上げ、何とか田植えに間に合わせた農家も少なくなかったと聞いています。 また、昨年から井戸水も枯れて、新たに井戸掘りを行う家もあり、今後も降雪、降水不足による貯水量の激減での影響が続く恐れがあります。 そこで、次の 2 点についてお伺いします。 1) 昨年、今年の町内の水不足による稲作作付の状況をお伺いします。 2) 自然環境による水不足は、農業生産者には厳しい状況となります。今後、町は、農業生産者や水不足問題に対し、どのような対策を取り組むのかお伺いします。	
2 ごみの減量 化・資源化について	県では、昨年 8 月から「もったいない！食べ残しゼロ推進運動」を実施しています。 食品ロスを減らすため、つくる人、売る人、食べる人の協力で地球、地域への負担減を目指しています。 現在、全国各市・町・村においても、ゴミの分別から、資源ごみの再生資源回収運動まで、地域ぐるみの取り組みが実施されています。 三春町においてもビン・缶・ペットボトル・ビニール・一般ごみ等、分別に関しては、定着しているところですが、生ごみの回収に関しては、まだまだ減量化の取り組みが必要と考えます。 家庭系ごみは、収集から処理まで、町民の多額の町税が使われています。今後、ゴミが 30%～50%減少すれば、近い将来豊かなまちづくりに繋がっていくことと確信しています。 そこで、次の 2 点についてお伺いします。 1) 家庭から毎日出るごみの減量化を現在どのように進めているのか、また今後の取り組みをお伺いします。 2) 資源ごみの再生資源回収強化についての取り組みをお伺いします。	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 4		
3 番	陰 山 丈 夫 議 員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 消 防 団 に つ い て	三春町消防団春季検閲式が、5月26日に行われました。猛暑の中、団員のきびきびとした動作に、町防災に関するすべてを託せると、心底感じたところです。 町消防団員の定数は、500名となっていますが、毎年定数に満たないと聞いています。火事だけでなく、今後予想される気候変動等により、自然災害などが多発することが心配です。 次の5点について、お伺いします。 1) 過去5年間の年度別団員数と加入促進について 2) 新たな機能別消防団の検討について 3) 救助用機材の拡充について 4) 女性消防団の取り組みについて 5) 資格取得の支援について	
2 農 業 の 環 境 改 善 に つ い て	農業従事者の高齢化と、後継者不足が取り上げられ、環境の厳しさだけがクローズアップされているように思います。視点を変えれば、厳しさがあるから、新しい発想が出てくるという側面もあります。 次の5点について、お伺いします。 1) 耕作放棄地と農地集積について 2) 新種ブランド化について 3) 農福連携の現状と取り組みについて 4) 新規就農と農地取得の要件緩和について 5) 農村体験事業について	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 5		
4 番	松 村 妙 子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 地区防災計画について	1) 現在、町では、地区防災計画に関してどのような取り組みが、具体的に行われているのかお尋ねします。 2) 地区防災計画を各市区町村として、認めていく制度もあるようですが、地区防災計画の認定に対する認識と、その課題についてお尋ねします。 3) 地区防災計画は、三春町の地域防災計画に位置付け、公助の仕組みと連動させることで、実効性が高まってくるとも考えられます。 地域の実情に合わせた防災対策について、地区防災計画の認定の方向性も含め、お尋ねします。	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 6		
1 4 番	日下部 三枝 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 会計年度任用職員制度の実施について	次年度より、現在の臨時職員制度から、会計年度任用職員制度に変わることについて 1) 会計年度任用職員制度はどのようなものか。また、現在の臨時職員制度との違いは何か。 2) この制度に変わった場合の人件費負担は、どのようなになるのか。今までよりも大幅な増額となる場合の対応はどのようにするのか。 3) 任用職員数は、現在の臨時職員数と比較すると、どうなるのか。減となる場合、仕事に支障は出ないのか。また、減となった場合の対応はどのようにするのか。 以上についてお伺いします。	

令和元年 6 月 定例会 一般質問

No. 7		
1 5 番	影 山 初 吉 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 任期満了に伴う 9 月の町長選について	3 月定例会でも同じ質問がありましたが、任期がまだ半年余りあるため、残りの任期中精一杯努めたいとの答弁でした。 町民の皆さんの関心度も高く、去就が注目されています。間近に迫った選挙に対して、どのように臨むのか考えをお聞かせください。	